

冊子「あさひ 輝いた人々」を刊行しました

平成17年7月1日に旧旭市、海上町、飯岡町、干潟町が合併して誕生した旭市は、はるか昔からそれぞれの市町の伝統・文化を守りながら、地域の特徴を活かした産業を育み、発展してきました。

このことは、郷土を愛した先業・先人たちの知恵とたゆまぬ努力により、成し得たものであるということを後世に引き継ぐため、数々の偉業を残された人たちを「あさひ 輝いた人々」として刊行しました。

51人の先人たち

活躍した時期は江戸時代から現代まで、活躍した舞台は市内、県内、国内、世界と異なるものの、ふるさとである「旭」に原点を置き、力の限り頑張ってきた人たち51人を選びました。

編集にあたっての工夫

登場する先人たちを年代順に掲載することで、読み進めていくと時代の変化や背景が分かってきます。

短い時間でも先人の功績のあらましをつかみやすくなるため、原則1人を1ページにまとめました。

将来へのモチベーションの高揚

郷土愛を育み、夢や希望を持って生き抜く力を養うため、次代を担う子どもたちが地域の自然、歴史、文化、伝統を誇りとし、心豊かにたくましく成長してくれることを願っています。



木曾義昌



大原幽学



海上胤平



瀧川惣助

冊子は市内の小中学校に配布しているほか、各公民館などの公共施設で閲覧することができます。市ホームページからも見るすることができます。くわしい内容は生涯学習課文化振興班(☎55-5728)まで問い合わせてください。

第12回 みんなの学校自慢



集いでつながる富浦っ子

富浦小6年
飯田 莉奈さん

私たちの学校は、今年で創立141年になります。そして、富浦小のシンボルである大イチョウの木は、今年123歳になるといわれています。大イチョウの木は、第2次世界大戦の前から植えられており、風の強い日も大雨の日も、しっかりと根を張り、ずっと私たちのことを見守ってくれています。涼しい木陰を作ってくれ、運動会の練習で暑い日などは、大イチョウの木の下に座り、みんなで話ししたり、休憩をしたりしています。

また私たちの学校には、季節ごとの「集い」があります。「春の集い」では1年生を迎える会。「夏の集い」では大イチョウの歴史や富浦小クイズをし、「秋の集い」では学年

ごとに歌の発表&音楽部の演奏。「冬の集い」では縄跳びの持久跳びチャレンジや自分の得意な技の発表、1年生から6年生の混合班による長縄チャレンジなど、季節ごとの楽しみがあります。全校で楽しむ集いがたくさんあるので、他学年の子たちとも接する機会が増え、富浦小では1年生から6年生までみんなとても仲良しです。休み時間にもみんなで鬼ごっこなどをして遊んでいます。一緒に遊んでいるうちに1年生も名前を覚えてくれ、廊下ですれ違うといつも声を掛けてくれるので、すっごくうれしいです！これからも学年を超えて絆を深め、みんなで仲良く過ごしていきたいです。



大イチョウの前での「春の集い」